令和５年度

第２４回ダイハツ北海道小学生ＡＢＣバドミントン大会
北海道予選会

新型コロナウィルス感染症対策

「競技・運営上の注意」

【４月１６日】

北海道バドミントン協会
北海道小学生バドミントン連盟

１．基本的な考え方

公益財団法人日本バドミントン協会が作成した「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン（令和５年３月１０日改訂）及び北海道バドミントン協会及び北海道小学生バドミントン連盟が作成した新型コロナウイルス感染症対策「競技・運営上の注意」（本冊子）に準じて、参加者及び関係者の健康と安全の確保を最優先して大会を実施します。

また、参加者（コーチ、選手、保護者等）に開催地の負担軽減等を図るため大会運営についてご協力をいただきながら、大会を実施していきます。

基本的な感染対策として、「三つの密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避、「人と人との距離の確保」、「マスクの携帯・着用」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等を行います。

なお、「マスクの着用」については個人の判断ではありますが、感染状況や会場の状況にもより、携帯し、必要な場合には着用について協力を依頼します。

２．会場への入場及び有観客試合の実施について

①本大会は、新型コロナウイルス感染症防止の徹底を図ることを前提に、有観客試合での大会実施とする。会場内への出入りについては、入場者の制限を行いませんが、地区毎に座る場所を指定させていただきます。
②前年度提出を義務つけた健康チェックシートの提出は必要ありません。
③発熱者（３７．５度以上）の入場は禁止します。なお、体調がよくない場合（発熱・咳・倦怠感などの症状がある。）や同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は、自主的に入場を見合わせること。
④試合当日、予定していた試合が終了した場合でも、残って試合を観戦することは認めます。
⑤「新北海道スタイル」安心宣言を掲示し啓発を行う。

３．会場内で使用する物品について

①感染拡大予防として各所で使用する物品（消毒液やアクリル板等）を準備します。
②出入口付近や通路等には手指消毒液を設置します。

４．開場時間・受付について

①体育館開場時間は、午前８時００分の予定です。
②会場内に受付を用意します。「プログラム」、「参加料領収書」を同封した封筒を受け取って下さい。

５．大会会場内に関する確認事項

①換気の悪い密閉空間にしないよう、定期的に外気を取り入れる換気を行う。
②密を避けるため、組合せやタイムテーブルの掲示はしない。
（北海道バドミントン協会のＨＰで結果速報を行います。）
③函館アリーナは、外履きのまま入場できます。（アリーナは内履きが必要です。）
④食事場所は、飛沫が発生し感染リスクが高いことから、密にならないよう感染拡大防止を徹底する。
⑤待機場所及び観戦については、指定された場所とし、距離を開けて行い、席の移動は禁止する。
（自チーム選手が試合をしているコート付近観覧席への移動も禁止する。）応援は声を出さずに拍手で行って下さい（手拍子禁止）。鳴り物、うちわ、メガホンなどを利用した応援も禁止します。
※稚内市総合体育館の観客席に限りがあるため、試合がない場合は一時的に移動をしていただく場合もあります。

６．大会本部

①大会本部の設置は、密を避けるように配置し、適切な運営スペースを確保する。
②関係者控室は、なるべく多くの部屋を確保し、密を避けるようにする。

７．競技会場（競技スペース）及び競技関係用具類について

①遮光性に配慮の上、可能な限り窓や扉を開放して行う。
②コートサイドにはカゴやドリンクケースは設置しないので、バッグ等を持参し、コートサイドもしくは所定の場所に置き、ドリンク、タオルなども各自のバッグに保管する。
また、勝者サイン用の黒色の鉛筆またはボールペンを持参すること。
③コーチングシートは２席用意します。使用した椅子は、チェンジエンズ毎に持ち歩く必要はありません。
④インターバルの時間は設定するが、ボードは使用しない。
⑤コートのモップ掛けは、開催地で行う。

８．競技関係者及び競技中の確認事項

①選手は、試合時以外は必要に応じてマスクを着用する。
②主審、線審、得点係等は、状況に応じてマスクを着用する。水分補給を促し、熱中症対策を講じる。
③得点係は、手指消毒後に行うこと。（ビニール手袋は用意しません。）
④選手同士や審判員との握手は行わない。
⑤シャトルの交換は、主審に確認の上、選手がシャトルを直接筒から取り出し、使用済みシャトルは選手が回収用のカゴに入れる。
⑥プレーヤー同士や監督・コーチとのハイタッチ等の接触を行わない。また、ラケット・タオル等の用具の貸借はしない。
⑦汗をコート内やコートサイドに投げない。
⑧シューズの裏を手で拭かない。
⑨意識的に試合中の声出しは、極力控える。
⑩試合前の練習はありません。
⑪主審は、各種目とも初回戦を除き予選リーグ及び決勝トーナメントの準々決勝までは、敗者のコーチ（保護者等も可）が次の試合主審を行い、Ｃグループを除き敗者の選手が得点係とします。
準決勝・決勝は主審・得点係とも開催地で行います。
⑫線審は、予選リーグ及び決勝トーナメント準々決勝までは、当該試合のコーチ・保護者等が行う。
準決勝・決勝は開催地で行います。

９．開閉会式・監督会議・公式練習について

①開会式及び閉会式、監督会議は実施せず、表彰のみ随時行う。
②公式練習は、通常どおり行う。

１０．その他

①会話をする場合は、マスクの着用を励行する。
②適宜手洗いやうがい等により予防に努める。
③ゴミについては、感染症拡大防止の観点から各自持ち帰り自宅で処分する。

◎新型コロナウイルス感染については５類移行後も感染対策が示されておりますので、引き続き遵守しながら大会運営を行い、無事に大会を終えたいと考えています。
皆様方の多大なるご理解とご協力をお願い申し上げます。